

## おかやま国際音楽祭 2021 に参加しました

10月17日（土）、現在岡山市内で開催中の「おかやま国際音楽祭」のイベントのひとつ「校歌静唱」に1、2年生の有志で参加しました。

本イベントは、コロナ下において、学校行事が中止されるなど、友情や母校愛を育む機会が失われているということで、RSKホールディングスさんが、おかやま国際音楽祭 2021 賑わい創出事業の一環として「能舞台で校歌を歌おう！」と企画されました。



会場は、RSK山陽放送新社屋「RSKイノベティブ・メディアセンター」内にある本格的な能舞台「tenjin9」。岡山市街地に新たに完成した能楽堂ホールで校歌を披露させていただきました。

参加した生徒たちは、授業や部活動で忙しい中、わずかな時間を見つけて練習を重ね、本番でもその成果を発揮できました。

下記RSKのホームページ内から当日の様子がご覧いただけます。

<https://www.rsk.co.jp/special/school-song/>



岡本太郎のモニュメントの前を通り、ロビーで出番を待っています。この後、能楽堂ホール内の待機場所に移動します。だんだん緊張感が高まってきます。

感染予防対策もしっかりされていて、関係者以外の入場は制限されていました。入館時は不織布マスクの着用、検温、手指の消毒をし、待機中もディスタンスをとって座っています。移動後はスタッフの方々がイス等の消毒をしてくださっていました。



こういう機会でもなければ上がることのない能の舞台。非日常的で緊張しました。



審査員の方々。本校同窓会会長の若林さんの姿も。局内にも本校出身者や、以前ご子息が在籍されていたなど、ゆかりのある方が何人もいらっしゃいました。そういった方々に懐かしい校歌をお聴きいただき、当時を偲んでいただければという思いで参加しました。



本番終了後、岡本太郎のモニュメントの前で記念写真。皆さん本当によくがんばりました。(撮影時以外はマスクを着用しています。)